路面性状調查結果



路面性状調査

○ R4年秋調査結果とR5年春調査結果の比較により、「積雪寒冷地域」と「積雪寒冷地域以外」 における路面ひび割れ率と舗装損傷発生状況の関係を把握するため、各箇所ごとの約1km区間 (上下線)を対象に路面性状調査を実施。

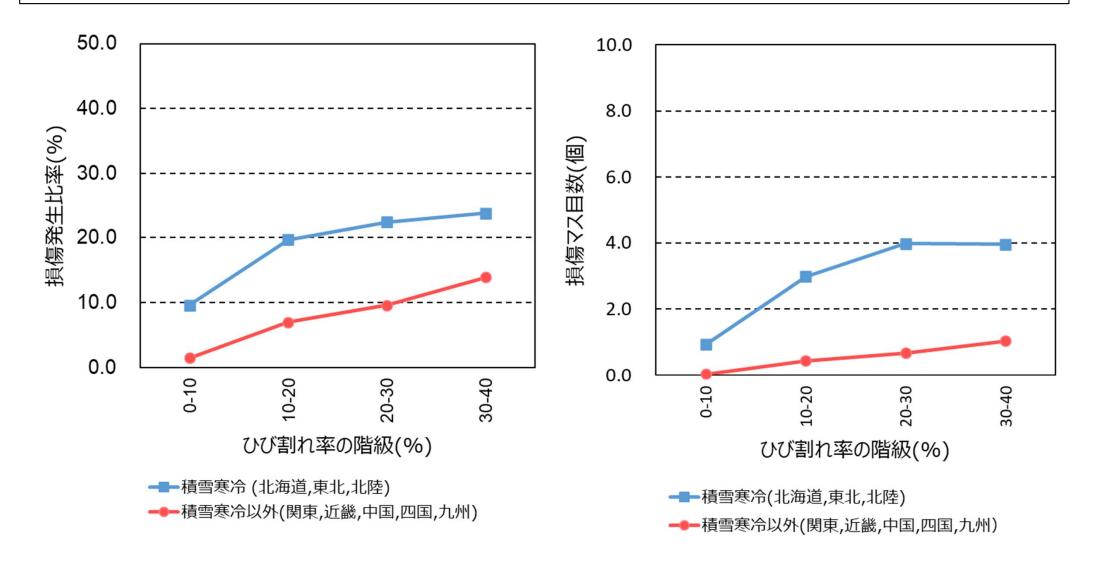
No	地域区分	調査路線	調査箇所
1	積雪寒冷	国道39号	北海道上川郡当麻町
2		国道237号	北海道旭川市
3		国道274 号	北海道夕張郡長沼町
4		国道337号	北海道千歳市
5		国道7号	秋田県にかほ市象潟町
6		国道46号	秋田県仙北市
7		国道48号	山形県東根市
8		国道112 号	山形県西村山郡西川町
9		国道8号	新潟県新潟市
10		国道116号	新潟県燕市

No	地域区分	調査路線	調査箇所
11	積雪寒冷 以外	国道20号	山梨県笛吹市
12		国道138号	山梨県南都留郡山中湖村
13		国道8号	滋賀県長浜市
14		国道161号	滋賀県高島市
15		国道2号	岡山県浅口市金光町
16		国道180号	岡山県総社市井尻野
17		国道55 号	徳島県阿南市福井町
18		国道32 号	徳島県三好市山城町
19		国道3号	熊本県熊本市植木町
20		国道57号	熊本県宇城市三角町



路面性状調査結果

- 路面のひび割れ率が高い程、舗装損傷が発生する割合が高い。
- 積雪寒冷地域では、路面のひび割れ率が20%未満であっても舗装損傷が発生する割合が高い。



損傷発生比率:5m区間ごとに損傷発生の有無を判定。

損傷マス目数:5m区間ごとに損傷が発生したマス目(50cm×50cm)の数を計上。